

2012年度基本協約・協定改訂をかちとろう！

JR東海労本部は協約・協定改訂に向けて

本日「申し入れ」を提出します！

JR東海労本部は、I・労使関係についてII・60歳定年に関してIII・専任社員
の雇用条件・労働条件等についてIV・運輸系統の社員運用についてV・労働条件に
ついてVI・安全確立についてなど組合員の切実な要求を掲げ、解決に向けて最大限
の取り組みを行います。

とりわけ、年休消化や一方的に休日出勤を指定する問題など労働者の権利を蹂躪
する問題に対して、許さない体制をつくりながら会社側に迫ります。

新幹線地本は

95項目の「職場要求」を申し入れ！

JR東海労新幹線地本は、7月
27日に組合員や職場の声に基
づいて、職場諸要求を新幹線鉄道
事業本部に申し入れました。

JR東海に働くすべてのみな
さん！皆さんが実感しているよ
うに、職場には多くの問題が山積
しています。

職場の諸問題を改善・解決する
ために職場から声をあげる事が
大切です。

労働組合とは、労働者が団結し
て、労働条件など待遇改善をする
ためにあるのです。決して会社の
代弁をして労働者を押さえつけ
るためにあるものではありません。
私たち組合員の要求した多くの
項目がかちとれるように全力で
私たちも職場で闘っていきます。

**JR東海労新幹線地本は
要求実現に向け全力で闘いを進めます！**

新幹線地本の職場諸要求の要旨

運輸所関係

- ①年休の発給や時季変更権の取り扱いの改善
- ②本人の同意のない一方的な休日出勤は止めよ
- ③会社の恣意的な乗務降ろしと「日勤再教育」を止めよ
- ④乗務員の夏の制服の改善等

車両所関係

- ①要員不足による年休取得の問題の改善
- ②「ゴールデンハンマー」を止めて直ちに技術系の登用をせよ
- ③構内操縦者の教育と称するビデオ撮影を止めよ
- ④交番検査の休日は「土・日・祝日」を基本とし、年末年始は4連休を確保せよ

駅関係

- ①災害時の情報の確保及び要員の確保を
- ②東京駅営業三科の要員不足のため超過勤務が日常的に発生している現実の改善
- ③夏季の暑さ対策で服装の変更を要求等

一方的休日出勤を解消せよ!!

JR東海は適正な要員をしっかりと配置せよ!

JR東海の乗務員職場では、一方的に休日出勤が指定されている状況が続いています。会社は、2003年12月に「新幹線列車の増発」に関して組合に説明してきました。内容は、①「臨時列車の増発に伴う乗務員の必要要員ついて休日指定日の勤務指定を行う。②また、その場合、特別休日については基本的に「買い上げ」を行うことで要員を確保し対応。というものでした。

JR東海労は、①臨時列車の運転、繁忙期に対する要員の確保については「休日勤務での勤務指定」特別休日の「買い上げ」で対応することは反対である。②輸送量、輸送力に見合った要員に見直し、適正な要員を確保すること。③「休日指定日の勤務指定」、特別休日の「買い上げ」は本人の同意が前提である。一方的な休日出勤は認められない。という労働組合としての姿勢を明確にしました。

一体いつになったら休日出勤は解消するのか!

JR東海労は、これまで会社とのあらゆる交渉や協議の場で一方的休日出勤を直ちに解消するように求めてきました。会社は「休日出勤を解消するよう努力している」「早期に解消するスタンスに変わりはない」という回答を繰り返してきましたが、休日出勤は解消されませんでした。

JR東海労は、2005年12月9日から109に日間の指名ストで一方的休日出勤をやめさせるために闘い貫きました。その結果、一方的休日出勤は大幅に減らすことが出来ました。さらに解消に向けて闘いを前進させることでストライキを集約しましたが、現在に至っても会社は一方的に休日出勤を指定しています。

休日出勤はゼロにはならない!

こんな事は許されない!

JR東海は、今年の3月8日の団体交渉及び、4月の業務委員会で「休日出勤はゼロにはならない」と回答しました。遂に本性を表わしました。これまでの回答はウソだったのです。

JR東海労は、会社の回答を絶対認められないことから、再度見解を求めました。そして回答は「休日出勤の解消に向けての考えは変わりはない」「この間も乗務員は増やしてきている」「しかし、列車の弾力的運用や事故的なもの、突発休等が考えられるため休日勤務は発生する」と居直っています。

JR東海労は、本人の同意のない一方的休日出勤を解消するため職場からたたかいます。

JR東海労働組合新幹線地方本部

東京都中央区八丁堀 2-1-2

TEL:03-3551-2240 Fax:03-3551-2246

E mail : jrcushinkansen@yahoo.co.jp